

車両に共通のプレートで 共同受注作業を

ACTIVE KUMIAI



共通プレートを設置したパッカー車

北杜市の委託により地域住民が排出する生活系一般廃棄物の収集・運搬業務を共同受注している北杜市環境事業協同組合(篠原充理事長・組合員12社)では、10月から組合員が収集・運搬業務で使用する車両に組合共通のプレート

をつけ作業を行っている。

プレートには北杜市の市章と組合名が入っており組合員が生活系一般廃棄物の収集・運搬業務で使用するパッカー車を中心として56台に設置した。

業務において使用されている車両は、車体の色や企業名が組合員ごとに違い、共通プレートを取り付けることにより、北杜市から委託を受けた組合が収集・運搬業務を行っていることを地域住民に知ってもらうことを目的としている。

共通プレートの設置については、市の生活環境部と1年近くをかけて協議を行いこぎ着けたが、北杜市においても歓迎されている。

篠原理事長は、「生活系一般廃棄物の収集・運搬業務は市からの委託事業であり、組合員には市に代わって行っているのだという自覚と責任のもとに業務にあたってもらいたいと思っ

ている。」「今後も市や地域住民と連携を取りながら、ごみの減量化や収集・運搬業務の効率化に取り組んで行きたい。」と抱負を語ってくれた。



北杜市の市章と組合名が入ったプレート